



# にこにこだより

第19号



令和3年(2021年)2月2日(火)

横須賀市立ろう学校 幼稚部

## ★豆まきをしました★

幼稚部の廊下の壁面に鬼がちょろちょろ出現したのは1月の中旬でした。十二支の動物たちの中になぜか鬼が入り込んでいるのを目ざとく見つける子どもたち。「ちがうよー」と言いながら十二支を順番通りに並べると、今度は「さようならー」と言いながら鬼のイラストをはがしてしまいます。毎日少しずつ鬼を増やし、すべての十二支を鬼に入れ替えると子どもたちは大騒ぎです。

読み聞かせでは「桃太郎」の紙芝居を読みました。朝の会では毎日「豆まき」と「鬼のパンツ」を歌います。また、せいさくの時間に鬼のパンツを作るなど、少しずつ豆まきに向けた準備を進めていきました。

さて、ある日のこと、教室でみんなが遊んでいると、突然ドンドン！と教室のドアを叩く音。飛び上がってびっくりする子どもたち！おそろおそろ廊下に出てみると、そこにはくしゃくしゃの紙が転がっています。ゴミでしょうか。広げて中を見てみると。。何やら乱暴な字が書いてあります。どうやら鬼が書いた手紙のようです。みんなで声を出して読んでみると。。。なんと鬼が1月29日(金)にやってくると書いてあります。大変！本物の鬼がやってきます！あさがおの子どもたちは昨年記憶がよみがえります。たんぼぼの子どもは、何となく嬉しい気持ちが見え隠れしています。楽しいことが起きると思っているのでしょうか。どれだけ怖いか知らないので仕方ないかもしれませんが。。

さて、まめまき当日、たんぼぼでみんなが遊んでいると、またドンドン！いつも通り鬼の手紙が届きました。「3かいにいるぞ！」と書いてあります。青ざめる子どもたち。しかし好奇心もあります。そこでみんなでそろーりそろーりと視聴覚室に移動して中を覗いてみました。鬼はいません。なーんだ、鬼がないなら安心。みんなで豆まきの歌を歌って士気を高めましょう。豆入れに豆を入れ、投げる練習をしたら、さあ、準備万端です！

するとまた、ドンドン！今度は廊下の窓から鬼のこん棒が見え隠れしています。本物です！鬼がいよいよやってきました！こうなると、なかなか廊下に出ることが出来ない子どもたち。誰もドアに近寄りません。ようやく決心した子どもが廊下に出ると、またくしゃくしゃの手紙！今度は「あさがおにいるぞ！」と書いてあります。自分たちの教室ではありませんか！怖いけれど仕方ありません。我慢してみんなであさがお教室に向かいます。

さあ、いよいよあさがおです！今度こそ鬼が出てくるはずです。ドアをそろそろと開けると。。。いました！鬼です。「いたー！」「鬼！！」「ぎゃー！」と焦る子どもたち！さっそく鬼



に向かって豆を投げつけました。戦いの開始です。「鬼は外！福は内！」子どもたちが大きな声を出しながら次々に教室に入り、鬼に向かって豆を投げます。律儀に上履きを脱いでから教室に入っていきます。腰が完全に引けていますが、声を振り絞って全力で豆を投げる子どもたち！鬼は自分たちの体の何倍もあり、こん棒も持っています。子どもたちにとっては恐怖でしかありません。しかし、一生懸命に豆を投げていると、その気迫に押されたのか、鬼たちは逃げるようにたんぽぽ教室へ移動していきました。一方、子どもたちの豆入れも空っぽです。これでは鬼を追いかけても豆を投げることができません。そこで散らばった豆をみんなで集めることにしました。ほうきを使ったりしてまるで大掃除のようです。さあ、豆の補充が終わったら第2回戦！たんぽぽに逃げた鬼を追い出さなければいけません。気持ちが高ぶった子どもたちは躊躇せずたんぽぽ教室に向かいます。教室のドアを開けると、いました！

「あ、いた！」と叫び、再び豆まきが始まりました。「鬼は外、鬼は外、鬼は！鬼は！鬼は！」と途中で台詞が出てこなくなる幼児。「きえー！」と台詞にならない叫び声を上げる子もいます！教室は阿鼻叫喚の世界となりました。一進一退の攻防が続きます。がんばれ子どもたち！すると、あんなに大きな鬼たちが少しずつ後ずさりを始めました。弱っている様子です。そして、ついに座り込んでしまい、手を合わせています。どうやらごめんなさいと謝っているようです。「やったー！」と喜ぶ子どもたち。あんなに大きかった鬼たちが小さくなって謝っています。何だかちょっとかわいそう。「もう悪いことしちゃだめだよ」なんて声をかけました。

次は福の神を呼びます。「福は内！」「福は内！」すると優しく福の神が出てきて「もう大丈夫だよ。みんながんばったね。」と声をかけてくれました。例年は福の神役のママたちに抱き着いて甘えさせてもらうのですが、今年の福の神は教頭先生。節度を持って話を聞いています。福の神からは素敵なお守りをいただきました。「これを持っていれば安心。勇気がでるよ。」と言われ、嬉しそうな子どもたち。最後にみんなで記念写真を撮り、鬼たちは山に帰っていきました。今年も無事豆まきが終了しました。邪気を払ったのできっと良い年になるでしょう。

さて、今回の豆まきでは、鬼の役を事務員 M 野さん、ST の T 口先生、そして福の神を教頭先生にお願いしました。年々演技力が向上し、頼もしい限りです。校内の職員からも、幼稚部から元気な声が聞こえたよと言われましたが、幼稚部の子どもたちを多くの教職員が温かく見守っています。これからも子どもたちに寄り添い、その成長をご家族と共に喜んでいきたいと思えます。以上、節分の報告でした。

